

特集：グローバルサウスでの競争激化、求められる日本企業のポジショニングとは
南アフリカでの競争環境（2）地場・欧州系に加え、中国系とも競合

表1：南ア市場で最も競争力が強いと思う企業とその理由（複数回答）（％）

項目	販売ネットワーク	コスト競争力	意思決定の早さ （顧客対応や現地市場への適合など）	ブランド・知名度	営業力の高さ（広報戦略、顧客への提案など）	製品・サービスの技術力	現地企業との連携・パートナーリング	その他外国企業（日本企業を含む）との連携・パートナーリング	市場ニーズに適した製品サービスの開発力	現地・外国政府による優遇措置・インセンティブ、FTAなどの差	納品・提供までのスピード	コンプライアンス対応の差	現地・外国政府による規制の差	人材獲得における競争力（賃金・待遇、採用活動など）
地場企業(n=10)	80.0	40.0	40.0	30.0	30.0	20.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0
日本企業(n=7)	42.9	71.4	14.3	85.7	42.9	42.9	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3
中国企業(n=6)	16.7	83.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7
欧州企業(n=6)	33.3	33.3	0.0	83.3	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

注1：営業利益の発生しない駐在員事務所は、設問の対象外。

注2：回答割合が7割以上は太字。

出所：ジェトロ2024年度海外進出日系企業実態調査（アフリカ編）